

2012年7月5日

各 位

DAIKYO 大京グループ

2012年7月～9月の3カ月間実施 大京グループの夏季節電への取り組みについて マンションギャラリーも節電対応

大京グループでは、政府の「今夏の電力需給対策」を踏まえ、2012年7月から9月までの3カ月間「大京グループの夏季節電への取り組み」を実施することといたしましたので、お知らせいたします。

2012年の夏季（7～9月）においても関西電力管内をはじめ全国的に電力不足が懸念されるため、昨年を引き続き節電対策に取り組むことといたしました。

■大京グループの取り組み（グループ共通）

1. クールビズ基準を緩和し、室内温度を28℃に設定
2. 照明の間引き、人のいない場所の消灯の徹底
3. 遮光遮熱を徹底するためブラインド等を活用
4. デスクライトの消灯
5. 離席時のPC電源のスタンバイおよび遮断の徹底
6. エレベーター利用の自粛（2UP・3DOWNは階段で）
7. 節水の徹底
8. 役職員における自発的・積極的な節電
9. ビルオーナーの節電要請には全面的に協力

■大京本社ビルでの取り組み

1. 各フロアの空調を中央監視室にて一括コントロール
2. 扇風機を活用し、空気の循環を高める

■大京の販売拠点（マンションギャラリー）の節電対応と追加設備

販売拠点となりますマンションギャラリーでは、次の節電の取り組みを実施いたします。

（全販売拠点での対応）

1. クールビズの実施（ノーネクタイ、ノージャケット）
2. 不必要な照明等はこまめに電源を切る
3. マンションギャラリー周辺の水撒きを行う
4. 室内温度を28℃に設定し、お客さまには冷たいおしぼりを用意

(追加設備)

2012年7月から9月までの3カ月間の中に稼動する販売拠点（マンションギャラリー）では、節電効果を高めるための設備を追加して設置することとしました。

1. 節電対応期間：2012年7月から9月までの3カ月間
2. 対象エリア：東北電力・東京電力・中部電力・関西電力・中国電力・九州電力管内の販売拠点
3. 取り組み内容：①ピークアラームを設置し、一定の電力使用量（電力最大使用量50kwの8割程度）を超えた場合ランプが点灯します。
②屋根に遮熱シートを取り付け、屋根から室内の放熱を抑制します。
③人感センサーを設置し、無駄な照明の点灯を抑制します。
④窓にグリーンカーテンを設置し、室温の上昇を抑制します。
* 共同事業物件の場合は共同事業先と協議の上実施項目を設定する。
* ビル内に設置されるマンションギャラリーは、オーナーの節電計画に従い協力すると共に、上記内容の実施可否を確認の上、可能な範囲で実施する。

以上

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆

株式会社大京 広報室（丸山、佐田） Tel：03-3475-3802